

# MITSUBISHI

## 三菱パイプ用ファン 居室・トイレ・洗面所用

### 取付工事説明書 工事店さま用

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

- 取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 電気工事は電気工事店に依頼してください。
- この製品は居室・トイレ・洗面所に取付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続パイプは市販の塩化ビニル管、鋼板管のいずれかをご用意ください。
- 直接屋外に排気する場合、雨水浸入防止のためシステム部材（ウェザーカバーなど）を取付けてください。
- V-08PSKLD4の運転・停止にはシステム部材または市販のコントロールスイッチが必要です。  
※コントロールスイッチはP-04SWL5を推奨します。  
※上記コントロールスイッチをご使用にならない場合は、容易に停止されない工夫が必要です。

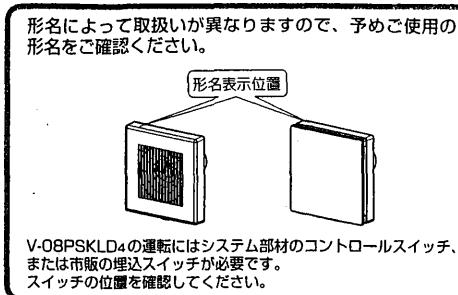
形 名	ノッチ	グリル形状	電源仕様
V-08KPL	24時間運転	角形タテ格子グリル	電源プラグ
V-08KPLD/V-08KLD	24時間運転		速結端子
V-08XPLD/V-08XLD	24時間運転	角形インテリアパネル	
V-08PSKLD4	強・24時間運転（弱）	角形タテ格子グリル	

## 安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
	水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因になります	
	分解禁止	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因になります	●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に換気扇を取り付ける場合は、換気扇とメタルラス、ワイヤラス、金属板などが電気的に接続しないよう取付ける接続されていると漏電した場合、発火の原因になります

●交流 100V を使用する  
直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります

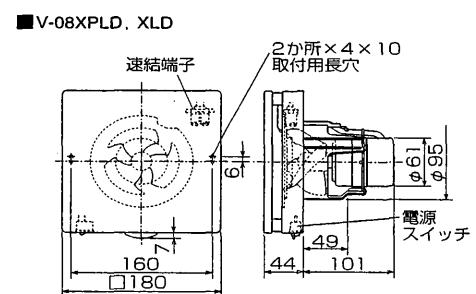
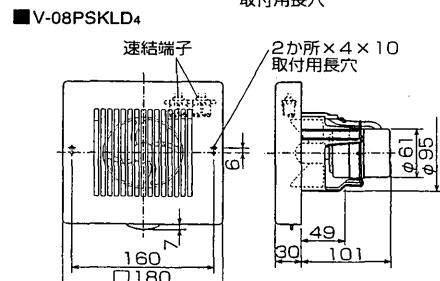
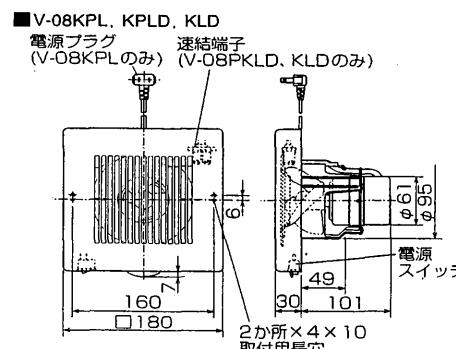


注意			
	●直接炎があたる場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には取付けない 火災の原因になります		●部品の取付けは確実に行う 落下によるけがの原因になります
	●浴室など湿気の多い場所には取付けない 感電および故障の原因になります		●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によるけがの原因になります
	●電気工事は電気工事店に依頼する 感電の原因になります		●配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因になります
	●取付けの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります		●取付け後、長期間使用しないときは 電源プラグをコンセントから抜くか 分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

## お願ひ

- 高温（40°C以上）になるところに取付けないでください。  
故障の原因になります
- アルミフレキシブルダクトへの取付けはしないでください。  
振動の原因になります
- システム部材（ウェザーカバーなど）は壁厚にあったものを選んでください。  
壁厚により取付けられないものがあります。
- 天井・壁板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

## 外形寸法図



付属部品  
木ネジ ..... 2本  
クッション（黒） ..... 1本

通用パイプ  
●塩化ビニル管 ..... VP, VU  
(4番管・呼び径φ 100)  
●鋼板管（内径φ 100）

# 取付方法

## 取付前の準備

グリル着脱用つまみを引きながらグリルを本体からはずします。



## 〈接続パイプ別準備〉

接続パイプは塩化ビニル管の薄内（VU）管（内径 107 mm）、厚肉（VP）管・鋼板管（内径 100 mm）またはこれに相当する内径のパイプをご用意してください。

### お願い

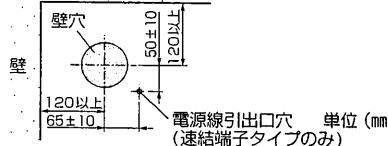
- アルミフレキシブルダクトは堅固な取付けができないため使用できません。

## 壁取付けの場合

### 壁穴へのパイプの固定

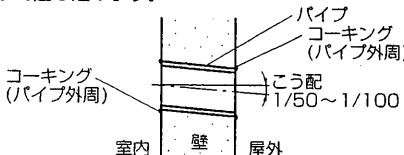
- 取付け場所を決めて速結端子タイプは壁穴と電源線引出口の穴を開ける。
  - 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
  - 必ず床面より 1800 ~ 2500 mm のところに取付けてください。

天井



- 壁穴にパイプを確実に固定する。

- パイプと壁のすき間はコーリング処理を施します。
  - 速結端子タイプは電源線を室内に引き込んでから（下記「電気工事」の項を参照）行ってください。
  - 固定が不十分だと振動したり異常音が発生する原因になります。
  - 壁内への雨水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込みます。



### お願い

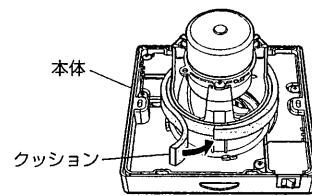
- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ固定してください。

## VP管・鋼板管の場合（内径 100 mm のもの）

そのまま挿入する。

## VU管の場合（内径 107 mm のもの）

本体パイプ部クッション上に付属のクッション（黒色）をかさねて巻き付ける。



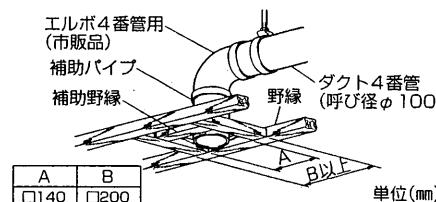
### お願い

- クッションの貼付けを確実に行わないと、パイプと本体のすき間から雨水等が浸入して壁を汚すことがあります。

## 天井取付けの場合

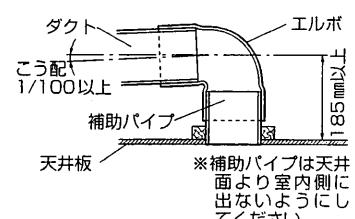
### 野線工事とダクト配管

- 下図のように野線工事をし、ダクト配管をする。



- ダクトの中心から天井板まで 185 mm 以上離して天井板をはる。

- エルボと天井板の間は補助パイプを接続する。



### お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけて固定してください。

## 電気工事

■専門の電気工事店さまへ依頼し、電気設備の技術基準に基づいて行ってください。

### △警告

- 交流 100V を使用する  
直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります

### △注意

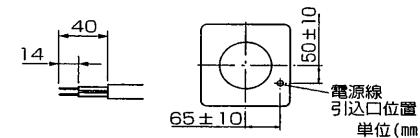
- 配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う  
接続不良や誤った配線工事は、感電・火災の原因になります
- 電気工事は電気工事店に依頼する  
感電の原因になります

## 速結端子タイプの場合

- 電源線を下図の位置から室内に引き込む。

- 電源線は VVF φ 1.6、2芯（V-08PSKLD4 は 3芯）をご使用ください。

- 先端を約 14 mm 皮むきする。（下図参照）



## 電源プラグタイプの場合

内線規程に基づくコンセントを屋内換気扇の近くに設ける。

## 本体の取付け（壁取付け・天井取付けとも同様の取付けかたです）

- 本体からグリルをはずす。

- 速結端子タイプは電源線を速結端子に差し込む。

- 電源線カバーをはずし、電源線を速結端子に差し込む。
- 電源線をはさまないように電源線カバーを取付ける。

### お願い

- 電源線は確実に速結端子に差し込みます。皮むきした部分が端子より出ないようにしてください。
- 電源線を軽く引っ張って速結端子に確実に固定されていることを確認してください。
- 電源線は本体面に密着させて配線してください。
- 電源線を速結端子よりはずす場合は、ボタン部を押しながら電源線を引き抜いてください。
- ネジ穴が破損する原因となりますので、ネジを締めすぎないでください。

- 本体の上下を確認してパイプに差し込み付属の木ネジ 2 本で本体を固定する。

- グリルを本体に取付ける。

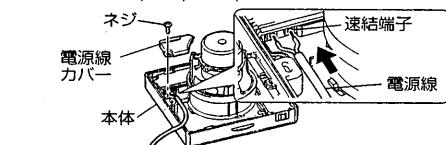
- 電源プラグを左右から出す場合は薄肉部を切り欠きます。
- グリルの方向を間違えないよう本体にはめ込みます。（グリル着脱用つまみの付いている面が下側です）
- 電源プラグタイプは電源プラグを専用のコンセント（単相 100V）に差し込む。

- 以上の工事が終了した後、本体とグリルが確実に取付けられているか確認する。

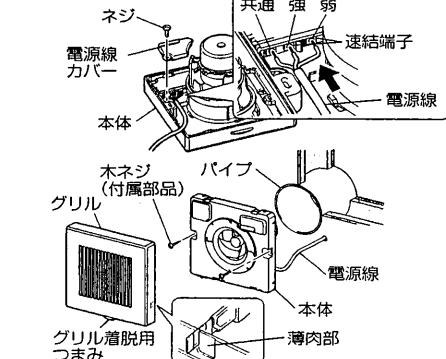
- 試運転を行う。

### 電源接続方法

#### ■ V-08KPLD,KLD,XPLD,XLD



#### ■ V-08PSKLD4



三菱電機株式会社

中津川製作所 TEL 058-8666 岐阜県中津川市駒場町 1 番 3 号 電話 0573-66-2111

この説明書は、  
再生紙を使用  
しています。